

予算決算委員会 会議記録

- 1 期 日 令和 8 年 2 月 5 日（木）
午前 9 時 54 分 開会
午前 11 時 18 分 閉会
- 2 場 所 豊岡市議会議場
- 3 出席委員 委員長 清水 寛
副委員長 芹澤正志、石田 清、森垣康平
委員 青柳順子、荒木慎太郎、太田智博、
岡本昭治、北原大策、小森弘詞、
須山泰一、竹中 理、谷出裕子、
辻 至誠、中尾浩二、西垣秀昭、
西田 真、福田嗣久、前田敦司、
義本みどり、米田達也
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 なし
- 6 傍聴議員 浅田 徹
- 7 事務局職員 局長 坂本英津子、次長 佐田美佐樹、
主幹 中川光典、主幹兼総務係長 船越初美、
主幹兼議事調査係長 山本雅彦、運転員 白藤浄児
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

予算決算委員長 清水 寛

予 算 決 算 委 員 会 次 第

日 時：2026年2月5日(木) 本会議休憩中～
場 所：議 場

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 付託案件の審査について

〔別紙1：議案付託表・分科会分担表、別紙2：審査日程表〕

(議案の分科会分担)

(2) 分科会長報告

(3) 意見・要望のまとめについて

〔別紙3：分科会における意見・要望〕

4 その他

5 閉 会

令和 8 年第 1 回豊岡市議会（臨時会）議案付託表

【予算決算委員会】

報告第 1 号 専決処分したものの承認を求めることについて
専決第 1 号 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 8 号）
第 1 号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 9 号）

予算決算委員会付託議案に係る分科会分担表

【総務分科会】

報告第 1 号 専決処分したものの承認を求めることについて
専決第 1 号 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 8 号）
第 1 号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 9 号）

【文教民生分科会】

第 1 号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 9 号）

【建設経済分科会】

第 1 号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 9 号）

令和 8 年 2 月臨時会

予算決算委員会 審査日程表

審査日程	付託（分担）議案	審査内容
全体会① 2月5日（木） 本会議議案提案説明後 議 場	【予算決算委員会】 報告第1号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 議案第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）	<説明> } 省略 <質疑> } ○各議案分科会分担
分科会 2月5日（木） 委員会室	【総務分科会】 報告第1号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 議案第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第9号） 【文教民生分科会】 議案第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第9号） 【建設経済分科会】 議案第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）	<提案説明> <質疑> <賛否の確認> 《分科会審査意見、要望のまとめ》 ※ 予算決算委員会への付託議案は、常任委員会の開催中に、分科会に切り替え、分科会に分担された議案を審査する。
全体会② 2月5日（木） 分科会終了後 議 場	【予算決算委員会】 報告第1号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 議案第1号 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）	<各分科会長報告> ・総務分科会長 ・文教民生分科会長 ・建設経済分科会長 <質疑> <討論> <表決> 《委員会審査意見、要望のまとめ》

予算決算委員会分科会における意見・要望（要旨）

令和 8 年第 1 回豊岡市議会（臨時会）

議案番号及び件名	報告第 1 号 専決処分したものの承認を求めることについて 専決第 1 号 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 8 号）
【総務分科会】	意見・要望なし

議案番号及び件名	第 1 議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第 9 号）
【総務分科会】	意見・要望なし
【文教民生分科会】	<u>予算策定に関する件</u> 予算を策定する際には、県との情報共有を密にし、細心の注意を払うよう要望する。また、今回の市の対応については理解するが、今後の予算の取り扱いについては適正に行うよう要望しておく。
【建設経済分科会】	意見・要望なし

午前9時54分開会

○委員長（清水 寛） それでは、皆さんおそろいになりましたので、ただいまから予算決算委員会を開会します。

これより付託案件の審査に入ります。

審査につきましては、文書共有システムに配信しております別紙2の審査日程表に基づいて進めます。

予算決算委員会運営要綱の第7条の規定により、委員会へ当局からの出席を求めていますので、ご了承願います。

報告第1号、専決第1号並びに第1号議案、専決処分したものの承認を求めることについてほか1件を議題といたします。

議案の説明及び質疑は、予算決算委員会運営要綱第5条第1項の規定により、省略いたします。

本委員会に付託されました報告第1号、専決第1号及び第1号議案につきましては、文書共有システムに配信しております別紙1の予算決算委員会付託議案に係る分科会分担表のとおり、それぞれ所管の分科会に分担いたしますので、ご了承願います。

この後、各分科会を開催し、審査をお願いいたします。

この際、暫時休憩します。

委員会の再開は、各分科会での審査終了後の午前11時10分としますので、ご参集くださいますようお願いいたします。

午前 9時55分休憩

〔各分科会〕

午前11時11分再開

○委員長（清水 寛） 皆さん、おそろいになりましたので、ただいまから予算決算委員会を再開いたします。

本委員会に付託されました議案は、各分科会において審査が行われました。

分科会審査を終えた2件の議案について、審査を行います。

これより、付託案件の審査に入ります。

審査順序につきまして確認させていただきます。

文書共有システムに配信しております、別紙2、審査日程表の最下段に記載のとおり、各分科会長報告、次に、分科会長報告に対する質疑、討論、表決を行い、その後、委員会意見・要望の取りまとめを行いたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは、審査日程表に基づき、審査を進めます。

まず初めに、報告第1号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第1号、令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

総務分科会長の報告を求めます。

芹澤正志委員。

○総務分科会長（芹澤 正志） 報告1号、専決第1号中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本件は、衆議院議員選挙の執行に係る歳入歳出予算補正についてであり、令和8年1月19日付で行った専決処分についての報告であります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、反対意見はなく、全員賛成でありました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（清水 寛） 以上、報告は終わりました。

これより分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本件は、承認すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認めます。よっ

て、報告第1号、専決第1号は、分科会長報告のとおり承認すべきものと決定いたしました。

次に、第1号議案、令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）を議題といたします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

芹澤正志委員。

○総務分科会長（芹澤 正志） 第1号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、繰越明許費補正及び地方債補正についてです。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、反対意見はなく、全員賛成でありました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（清水 寛） 次に、文教民生分科会長の報告を求めます。

石田清委員。

○文教民生分科会長（石田 清） 1号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、繰越明許費及び地方債補正についてです。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、反対意見はなく、全員賛成でありました。

なお、当分科会は、次のとおり、意見及び要望をすることに決定しました。

予算を策定する際には、県との情報共有を密にし、細心の注意を払うよう要望する。また、今回の市の対応については理解はするが、今後の予算の取扱いについては適正に行うよう要望しておく。

以上、ご報告いたします。

○委員長（清水 寛） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

森垣康平委員。

○建設経済分科会長（森垣 康平） 第1号議案中、

建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、繰越明許費補正及び地方債補正の関係部分についてであります。

当局に対し各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行い、賛否を確認したところ、反対意見はなく、全員賛成でありました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（清水 寛） 以上、報告は終わりました。

これより各分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認めます。よって、第1号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で当委員会に審査を付託されました案件の審査は終了いたしました。

次に、委員会意見・要望として、委員長報告に付すべき内容についてご協議いただきたいと思います。

報告第1号、専決第1号及び第1号議案に係る意見及び要望について、文書共有システムに配信しております別紙3の予算決算委員会分科会における意見・要望のとおり、文教民生分科会から提出がありました。

報告第1号、専決第1号及び第1号議案に係る意見及び要望について、分科会からの提案のとおり、当委員会の意見及び要望として付すことにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認め、そのよう

に決定いたしました。

このほか、委員の皆さんから意見及び要望のご提案はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） ないようですので、委員長報告については、正副委員長にご一任いただきたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

続いて、その他ですが、委員の皆さんから何かご発言がございましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） ないようですので、以上をもちまして予算決算委員会を閉会いたします。

午前 1 1 時 1 8 分閉会
